

Chicago *Regimentals* がコレクターの皆様にお届けする
 無可動実銃とミリタリアのニュースレターです。

German Percussion Rampart Rifle

同時代のイギリス製のクワーカーリングとの比較。このように他の銃と比べてみると、その大きさがよくわかります。日本国内にある西洋銃の中で最も大きな品と評えます。

英国製クワーカーリング
 Y180000



G. SCHULZ in BUNZLAUの銀象眼のメーカー名が入った銃身。

機関部のクローズアップ。ゼルマニックなデザインのカトリック・ガード、銀象眼チェッカーリング、華麗なアラバスタ銃床の彫刻など機関部は本銃の魅力を集めた部分と言えます。この時代の銃としては珍しいトリガーが付いており、精確射撃に重点がおかれていた事が伺われます。

ドイツ製パーカッション式 城塞銃

19世紀中頃に作られた城に備え付けの大型ライフルで“Wall Rifle”または“Rampart Rifle”と呼ばれます。通常のライフル銃に比べ大きさは2倍、重さは3倍近くもあります。この銃は抱えて射撃するのではなく城壁などに置いて射撃するものです。ヨーロッパの古城などを訪れると厚い石壁で囲まれた銃眼が目につきますが、この銃もその銃眼の一つに置かれ敵を迎えたのでしょう。それともこれほど立派な銃なので城の最も重要な銃眼に置かれたのかも知れません。欧米の博物館でも少ない雄大な品で、日本国内にある西洋銃では最も大きな銃と言えるでしょう。ドイツ独特の美しい木目の銃床には、見事なチェッカーリングが入り、また、予備弾頭を入れるパッチボックスと呼ばれるポケットがバットストックの右側に付いておりその凝った作りには感心させられます。金属部分のいたるところに唐草模様の彫刻があり、銃身には銀象眼で“G. SCHULZ in BUNZLAU”とメーカー名が入っておりその堂々たる風格と歴史が醸し出す雰囲気には圧倒されます。この品があるだけで、それを飾った部屋のイメージが変わり、持つ人のセンスも語らずしも伝わるでしょう。本品は第二次大戦後、ドイツに進駐した米軍将校によって

¥750,000



銃床の先端近くに取り付けられた濃厚な金具。銃眼の本底にこの金具を突き刺して固定しました。



パッチボックスと呼ばれる弾頭収納ポケット。スライド式で蓋が開閉します。このような金細工は古式銃ならではの魅力です。



機軸のウォルダールレストを引出した状態。通常はパットプレートの中に収納されています。

EM 1, EM 2 & X1-EM2 SLR



EM1自動小銃
¥1,250,000



希少価値を表付ける「A」のシリアル・ナンバー。ちなみに床井雅夫氏著「世界の銃器」で紹介されている品のシリアル・ナンバーは「4」です。



非常に複雑なメカニズムを持った機関部。EM1とEM2は外見は似ていますが、内部構造は全く異なります。EM1、EM2共に構造がリキーンでは有りませぬ等の異物侵入に対する耐久力が強く、軍用銃として採用されなかった原因の一つになっています。



EM1の特殊なアダプターの取り付け部分。グレネードランチャーを取り付けたと思われる。



EM2自動小銃
¥1,000,000



シリアル・ナンバー「B106」一挺には百数十丁しか作られていないと言われているEM2ですが、このうち何丁が現在しているのでしょうか。



起倒式のEM2のフロンツェイト。オプティカルサイトを取り付け易いデザインサイトの射撃も可能となっています。



英国国防省よりInterArms社に贈られた事が記された金属プレート。まさにユーロアム・アイテムと呼ばれる品です。InterArms社のコレクション・ルームは大きな博物館にも匹敵する系統だった近代銃コレクションが有名で英国軍がトライアルや練習兵器のテストで使用した各種の銃器が含まれていました。



X1-EM2自動小銃
¥1,250,000



シリアル・ナンバー「19」EM1に劣らない、希少価値があるX1-EM2。30丁以上は作られていないでしょう。



起倒式のX1-EM2のフロンツェイト。



EM2、X1-EM2に標準装備されているオプティカルサイト。



EM1, EM2 & X1-EM2自動小銃

EM1 (エクスペリメンタル モデル1=試作1型) は第二次大戦直後から英国で設計が始められたブルバップ式の近代な自動小銃で、新しく開発した.280(7mm)口径の実包を使用しました。しかし開発したエンフィールド造兵廠の設備が伴わずに廃案となり、僅か数十丁(一説では数十丁)しか製造されなかった品です。EM2はEM1と同時に開発された試作自動小銃(試作2型)で、英国の次期主力小銃として最も有力でしたが、口径が特殊な.280であったため、威力に問題があるという理由でNATOの同一口径化を計るアメリカからの横槍で廃案となりました。しかしそのブルバップ式のデザインは後のL85A1(SA80)に受け継がれており、現用自動小銃のルーツとも言える貴重な品で、その製造数も試作段階で終りわずか百数十丁のみと言われています。今回弊社が入手したEM2には、英国国防省よりトライアルの後に、世界最大の武器業者InterArms社に贈られた事実が刻まれた金属プレートが付いています。X1-EM2は、EM2の最大の難点であった口径をパーミング造兵廠が独自で.308(7.62mm)口径に変更した試作品です。280弾より強力な.308弾を発射する為、セレクトイフ・ファイアを廃しセミ・オートのみとしてあります。現在世界中で確認されている.308口径のEM2は3丁だけで、本品はその内の1丁です。これらの3丁のEMシリーズは全て英国のInterArms社のコレクション・ルーム閉鎖に伴い放出された、今まで門外不出の名品です。国内はもとより、二度と欧米の市場にも出る事のない品でしょう。

右よりX1-EM2の7.62mmマガジン、中EM2の.280mmマガジン、右同じくEM1専用の.280mmマガジン。

SIG SG542/SG543/CSA SLR

SIG SG542



標準装備のバイポッドを使用した状態のSG542。プレス加工のバイポッドは折り畳み時はハンドガードの一部となるようにデザインされており、バイポッドを装着している際と合致しません。



SIG SG542 パラトルーパー

非常に珍しいSG542のサイドスウィング・ストック付きモデル。M1982銃剣付き新品・限定1丁 ¥380,000 のみの入荷です。



セーフ、セミオート、3発バースト、フルオートの4点切り替えの出る軍用セレクター。トリガーガードは厚肉の手袋をしても射撃できるように横にスプリングが付き。



G3と同型のマズル・サブプレッサーを装備したSG543。ガスチューブの先端には段階切り替えのガス調整針と電磁針が付いています。これを調整しガス量を変えることができ、ガス全てをシャットアウトして自動ではなく手動での射撃・時差が行えます。SG542はグレネードランチャーとして用いる時はこの手動の位置に設定します。



着弾位置/グレネードランチャーも兼ねたマズル・サブプレッサーを装備したSG542。グレネードランチャーの紐は他国の主要小銃用ランチャーと同じで共通のグレネードを発射する事ができます。



100m、300m、500m、600mの4点切り替えの出るSG542のロータリー式のリアサイト。SG543は近距離射撃用の700m、300m、400m、500mとなっています。



SIG CSA

SIG CSAはSIG543と同じの題名を装備した固定ストックモデルのSIG 542のバリエーションでサブコンパクトとして作られた為にその製造数も非常に少ない貴重な品です。スリングとクリーニング・ブラシ付き。

SIG SG543

¥240,000～



バイポッドのストック本体上部を下方に押してロックを解除してストックを右側面に折り込みます。



グリップにはクリーニング・キットを収納する事が出来ます。



フランス外人部隊で使用されているSG542用のM1982銃剣。(刺身カット刀)銃剣の柄がマズル・サブプレッサーを包み込むようにして装着します。



SIG SG543とSIG CSAにはスリングとブラシが同梱されており、SIG SG542にはM1982銃剣が同梱されています。

シグSG542/SG543/CSA自動小銃

SIG SG542はSIG SG540の7.62mm×51mm(NATO口径)バージョンで、1975年頃よりSIG社よりフランスのマニューリン社(Manurhin)に製造権が移されて生産されたフランス軍用制式小銃です。

SIG SG540と共にFA-MAS自動小銃が導入されるまでフランス軍で使用され、特にSG542は主にフランス外人部隊に装備され、その生産数が少なかったことから外人部隊専用に作られたとも言われています。SIG SG542にはフランス軍用M1982銃剣が付属しています。(銃剣関係の書籍として最も定評のあるJanzen's NotebookにはM1982銃剣はフランス外人部隊用と記述されています。)SIG SG543はSG540と同じ5.56mm口径の品で、短銃身とサイド・スウィング・ストックを装備したパラトルーパー・モデルです。今回入荷した品はスイスのSIG社の初期生産品で、オリジナルスリングとクリーニング・ブラシが付属しています。SIG SG542、SIG SG543はスイス現用制式自動小銃のStgw90の原型となった品で、Stgw90は非常に高価で無動銃として輸入が困難なため、その参考資料として貴重な品と言えます。

附属品付セット価格 ¥320,000

U.S. Rifle Caliber .30 M1



Winchester Repeating Arms Co.
(ウインチェスター)社製



Harrington & Richardson Arms Co.
(ハリントン&リチャードソン)社製



International Harvester Corp.
(インターナショナル・ハーベスター)社製



Springfield Armory
(スプリングフィールド)造兵廠製



トリガーメカニズムのクローズアップ。トリガーガードを下方引き下げる事で、簡単にこの部分が機関部より着脱できます。また、このトリガーメカニズムを取り外せば機関部と銃身がストックより残ります。



リアサイトを最大に上げた状態。上下左右の調整が可能です。



8連カート・ナリフ 1個50



M1ライフルに関する洋書も数多く取り揃えています。

M1ライフルのスナイパーバージョンとしてMICとM1Dが使用されました。M1D (V340,000-) 入荷予定。



M1D用スコープセット。オリジナル軍用モデルのM84スコープ、スコープ・マウント金ベース、スコープ・ケース、M1D用ハンドガード、スリング、フラッシュハイダーがセットになったお値打ち品。¥160,000



ハンドガード、ストックを取り外した機関部。



前期型トリガーガード



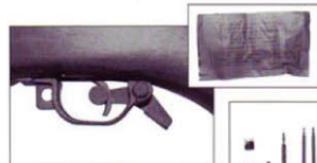
後期型トリガーガード

前期型トリガーガードは折り出し、後期型はプレス加工になっています。

M1 ガーランド ライフル

通称M1ガーランドと呼ばれる30口径M1ライフル (US Rifle Caliber .30 M1) は米軍最初の制式自動小銃で1936年より供給が始まり、1941年には第一線の主要小銃としてM1903ボルトアクションライフルにとって代わりました。試作品は別としてM1ライフルは非常に完成度の高い品でベトナム戦争の初期まで第一線で使用されたのにもかわらず、大きなモデルチェンジもせず生産が続けられました。弊社ではM1ライフルを大きく2つに分けるWWⅡ生産型と大戦後生産型の両モデルを取り揃えております。M1ライフルは現役の期間が長かったため、使い込まれた品が多く、ストック等に傷みのある品もありますが、別売極美品のストック、ハンドガードも用意しております。日本の自衛隊でも六四式小銃が採用されるまではM1ライフルとして多数使用されました。

¥100,000~



ウインターリガーを装着した前期型ガーランド。後期型にも取り付け可能です。後期型が載ったパッケージに入った未使用品。¥3,000



密定のクリーニングキットには初期型の金属製オイヤークライタイプと後期型のプラスチック製オイヤークライタイプがあります。写真上の金属製オイヤークライタイプはM10クリーニングキットとプラスチック製オイヤークライタイプは\$5,500 グリス入れ、ブラシ、クリーニングロッドをハンドル(ドライバー兼用)などがセットされています。



別売M15グレネード・ランチャー・サイト。



M15グレネード・ランチャー・サイトを装着した状態。(本ジャケットで固定されています。)



コットンスリングは製造時期と程度により品相が異なります。¥2,500~

M3A1コンビネーションクリーニングツール ¥7,000



バットストックには3オイヤークライニングキットの入り2本のチューブ状のスベラスがあります。

Browning Automatic Rifle U.S. Cal., 30 M1918 A2



M1918A2初期型用のチェッカーリング入り大型木製フォア・グリップ兼木製バットストック付きの品も極少数ですが入荷します。ご予約受付中!



N.E.スモールアームズ社製のBAR. M1918A2.



M1918A2のリア・サイトのクロースアップ。30口径機関銃と同型のリア・サイトが使用されています。

二翼のクロースアップ。フラッシュハイダーを取り替える事によって簡単に装着ができます。フラッシュハイダーはWWIIモデルの円柱型です。



ウィンチェスター社製のBARならぬB.M.R. (Browning Machine Rifle) 初期のM1918はマシン・ライフルと命名されていました。その他B.M. 社や、COLT社、MARLIN-ROCKWELL社の製品も取り揃えております。

キャリッジ・ハンドルは、取り外しも可能です。1942年より標準装備となりました。切欠のキャリッジ・ハンドル。パイロットの手荷交付中。



BAR M1918ではフル・セミオートの設定タイプ・ファイアでしたが、M1918A2ではセミオートを廃止し、セクター位置Sで毎分550発、Aで毎分350発と発射速度の調整が可能でした。

ブローニングオートマチックライフル M1918A2

BARはジョンM.ブローニングが設計したBrowning Automatic Rifleの略で軽機関銃と小銃の中間的な役割をするために作られました。しかし、小銃としては重すぎ肩付け射撃では十分な命中精度を保てず、軽機関銃としては20連のマガジンでは給弾容量が不足するなど問題があり、第二次大戦で登場したアサルトライフルのように現用小火器に発展することはありませんでした。BARが開発された第一次大戦末期当時は歩兵火器の主力がボルトアクションライフルであった事から考えれば画期的な発明とも言えます。また、第一次大戦直後からベトナム戦争まで現役で使用され、スティーブマックウインの「北京の55日」、「コンバット」のカービーに代表されるように映画でも米軍の戦闘シーンには必ず登場する米軍火器としては欠けてはならない存在です。

¥150,000~



M31マウント ¥38,000

戦車用ソケットマウント ¥35,000

商業に珍しいM31マウント。ジープ等の軽乗車の対空式使用に開発されたB.A.R.用のマウント。50口径と50口径兼用の戦車用ソケット・マウントにも取り付けが可能です。一品物



ショルダー・レストを脱いだ状態。1942年よりプラスティック製のショルダー・ストックが採用されました。



少数ですが、ストックの別売もあります。お問い合わせ下さい。



マガジンガイドとトリガーガードが一体となったM1918A2のトリガーガード。



第一次世界大戦で使用された、バットストック・レストの付いたM1918マガジン・パウチ(マガジン10個付) ¥35,000。B.A.R.の基本体をお買い上げの方には、特別価格¥20,000でご奉仕致します。但し、このマガジン・パウチはM1918用でショルダー・レストの付いたM1918A2のストックはこのバットストック・レストには入りません。(限定品)



M1918からM1918A2への過渡期のトリガーガード。マガジンガイドがトリガーガードにスクリーンで取り付けられています。



FND

ベルギーのFND社で開発されたBARを軽機銃にした改良モデル。銃身交換可能な点と三脚に載せる事が出来るのが大きな特徴です。

¥120,000 FND専用三脚 ¥80,000

Chicago *Regimentals* がコレクターの皆様にお届けする
無可動実銃とミリタリアのニュースレターです。

German Percussion Rampart Rifle

同時代のイギリス製のタワーカービンとの比較。このように他の銃と比べてみると、その大きさがよくわかります。日本国内にある西洋銃の中で最も大きな品と評えます。

英国製タワーカービン ¥180,000



G. SCHULZ in BUNZLAU

G. SCHULZ in BUNZLAUの創業店のメーカー名が入った銃身。

機首部のクロースアップ。ゲルマニックなデザイントリガーガード、緻密なチェックリング、華やかなアラバスタ模様の彫刻など機首部は本銃の魅力を凝縮した部分と言えます。この時代の銃としては珍しいセット・トリガーが付いており、精密射撃に重点が置かれていた事がわかります。

ドイツ製パーカッション式 城塞銃

19世紀中頃に作られた城に備え付けの大型ライフルで“Wall Rifle”または“Rampart Rifle”と呼ばれます。通常のライフル銃に比べ大きさは2倍、重さは3倍近くもあります。この銃は抱えて射撃するのではなく城壁などに置いて射撃するものです。ヨーロッパの古城などを訪れると厚い石壁で囲まれた銃眼が目につきますが、この銃もその銃眼の一つに置かれ敵を迎えたのでしょう。それともこれほど立派な銃なので城の最も重要な銃眼に置かれたのかも知れません。欧米の博物館でも少ない雄大な品で、日本国内にある西洋銃では最も大きな銃と言えるでしょう。ドイツ独特の美しい木目の銃床には、見事なチェックリングが入り、また、予備弾頭を入れるバッチボックスと呼ばれるポケットがバットストックの右側に付いておりその凝った作りには感心させられます。金属部分のいたるところに唐草模様の彫刻があり、銃身には銀象眼で“G. SCHULZ in BUNZLAU”とメーカー名が入っておりその堂々たる風格と歴史が醸し出す雰囲気には圧倒されます。この品があるだけで、それを飾った部屋のイメージが変わり、持つ人のセンスも語らずとも伝わるでしょう。

本品は第二次大戦後、ドイツに進駐した米軍将校によってババリアの古城より米国へ持ち帰られた品です。

¥750,000



銃床の先端近くに取り付けられた厚肉な金具。銃眼の本塁はこの金具を突き刺して固定しました。



バッチボックスと呼ばれる弾頭収納ポケット。スライド式で蓋が開閉します。このような細工は古式銃ならではの魅力です。



機銃のショルダー・レストを引き出した状態。通常は下式で蓋が開閉します。このように細工は古式銃ならではの魅力です。

Browning M1919 A4 Cal.30 Machinegun



戦車用ソケット・マウントにクレイドル(ビークル・マウント)を取り付けたM1919A4。射撃精度を上げる為に空冷式の上にM60用のシールドアー・ストックを付けて使用する事もありました。このマウントはM41シャーマン戦車の砲塔上部に装着されている品と同じです。



フィード・カバーを開けた状態のM1919A4の機関部。デミカートンの装着も可能です。別売30口径用弾薬箱(グレーの冬用庫)¥2,500



M60用アダプター ¥12,000 を取り付けたT&Eアズ。M2ライボッドはM60用アダプターを取り付ける事によりM60にも使用できます。



T&Eギア (Traversing & Elevating Gear)
M2ライボッドに装着したM1919A4

クレイドル (ビークル・マウント) ¥80,000



クレイドル (ビークル・マウント) ¥80,000

ビークル・マウントは正式にはクレイドルと呼ばれる車輪用のマウントで、弾薬箱を載せるアズ・トレイも付いています。30口径&50口径兼用です。また英製のベッカー車機関銃にもビークル・マウントを取り付ける事が可能です。



M1919 A6用マガジン
キャリア ¥12,000
ネジ1本で簡単に取
替えます。

長尺車用ソケット・マウント ¥35,000
このマウントは装甲車などの砲塔に
溶接して固定して使用しました。



M60用ローマウント
アダプター ¥15,000



M1919 A6用マガジン
キャリア ¥12,000
クランプによりM1919 A4に簡単に着脱が
できます。オリジナル購入し未使用品。

ブローニング M1919 A4 30口径 機関銃

マキシム 重機関銃と同じ形状で機動性の悪い水冷式ブローニングM1917重機関銃を空冷式に改修したのがブローニングM1919機関銃です。ドイツのMG08/15やパラベラムM1913など、水冷式機関銃の空冷式への改修はあくまでも臨時的な処置でしたが、M1919はM1917重機関銃の機構をそのまま使用したにもかかわらず、後のGPMGと呼ばれる万能機関銃の性能も持った完成度の高い機関銃です。M1919A4は三脚を標準装備した歩兵用機関銃で第二次大戦からベトナム戦争にかけて多数使用されました。M1919A6は三脚の代わりに二脚とシールドアー・ストックとフラッシュハイダーを装備した軽機関銃仕様です。

M2ライボッド(T&Eギア付き)セット価格 **¥190,000**

買取&下取りサービスのお知らせ

当社でお買い上げ頂いた無可動実銃に限り、貴方の無可動実銃を当社販売価格の30%~60%で買い取り・下取りさせて頂きます。詳しくはTELにてお問い合わせ下さい。

このサービスは、当社でお買い上げ頂いた商品に限りです。お買い上げ後にお客様が加工・改造を施した品は買い取りサービスの対象外となります。また、錆、キズ、部品の欠落(ご購入時に付属していたアクセサリ)等、販売時よりも著しく程度が悪化した品及び、在庫多数の品は買い取りできない場合や査定額が30%に満たない事もあります。あらかじめご了承下さい。

買い取りご希望の方はお電話にてご連絡の上、印鑑、身分証明書(免許証、保険証、パスポート等)をご持参の上、大阪店までご来店下さい。このサービスは基本的に大阪店のみで行っております。遠方の方は、あらかじめTELにてお問い合わせの上、宅配便等でお送り下さい。

*モデルガン、ガス/エアガン、アクセサリ等は買い取りできません。



No.13: ドイツ陸軍歩兵1943年7月ロシア戦線「Citadel作戦」(Part 2)、Arnhem 50周年記念、ソビエト海軍航空隊「Stalin's Falcons」、ソビエト空軍1943年～1945年、空陸軍奪還戦、1944年ノルマンディ、アルデンヌでの米陸軍第101空軍師団、ポーランド軍のハイランド連隊、1919年～1940年、ドイツ軍に捕虜された米軍M4 IV戦車、1918年、米軍の対空ガスマスク、1939年～1943年、ドイツ軍の沿岸要塞、1944年イタリアGNR50射



No.14: ドイツ戦争突撃章の複製品、第一次大戦の米海兵、海軍士官&ト上官初編、1936年～1945年、西部戦線のニューグランド兵の戦後生活、1916年～1918年(Part 2)、米軍憲兵の制服、1944年、チャーチル戦車初期型、英軍戦車MK.III&MK.IV、1940年～1945年



No.15: セクストン自走砲、米軍騎兵、1912年～1917年(Part 1)、イタリア陸軍ロシア連軍軍士ロシア戦線、1941年、1945年4月25日ユルペ川での米軍M4E2戦車の渡河、1940年英軍ノルウェー渡河、ドイツ陸軍ト上官兵甲車、1933年～1945年、バトル・オブ・ブレンディン50周年、仏軍中隊・シャモン戦車、モンテニア等記念メダル



No.17: 英軍トレーニング・キャンプ「Kentwell Hall」の再現、米軍女性補助員「WAC」の作業服、D-Dayのナチ第3歩兵師団、米軍騎兵、1912年～1917年(Part 2)、ベルリン攻め後のフランスASS義勇兵、武装親衛隊第3師団兵師団Charlemagne突撃大隊の要諦、ソビエトT28 & T35戦車、英軍偵察機長「Despatch Rider」フランク・ヘルムット、1939年～1945年



No.18: 1944年武装親衛隊戦車兵大隊指揮官、1965年ロシア軍プロシオン・イナフターワーレンジャー、英軍の米陸軍軍車と装備品、1943年～1945年、西部戦線ドイツ戦車連、1944年～1918年(Part 4)、第二次大戦のオーストラリア兵、ドイツ空軍下のフランスの写真展、1943年～1944年、シエマ76mm中戦車、イタリア「Linea」師団歩兵第1944年フランス・アルプス戦線、大日本帝國海軍の駆船と駆雷艇、英軍1939年～1945年従軍記者と砲兵



No.19: カナダ戦争博物館「The Canadian War Museum」、英陸軍司令1942年ノルマンディ、フランス軍兵隊員と電報兵「Cable Messengers and Dragons」ヘルムット、1914年～1915年、DP28機関銃型1944年BYELORU SSKA、ドイツ空軍ハルコトドアザーバー・コンバーション車、米陸軍地雷探知機、1941年～1945年、ドイツ因軍の戦艦、1919年～1921年、イタリア軍セマセト戦車、カナダ軍「Black Wash」連隊第13大隊コーコバ渡河記



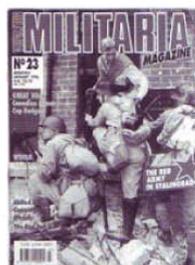
No.20: イタリア陸軍の戦車、1940年～1945年、義勇隊下士官兵用ヘルムットバツルグの複製品と複製品、米海兵隊(Part 6)1942年「嵐」の始まり、ルーマニア陸軍、1916年～1918年、ドイツ軍バスターカー戦車、英軍の防弾チョッキ、1940年～1945年、カナダ第1戦車戦術連隊「The 1st Canadian Armoured Car Regiment」、1944年～1945年、オランダ射撃50周年



No.21: 英国空軍Wilkinson Sword社製「Flak」ヘルムット、1943年～1945年、米海軍「SEA BEES」、1941年～1945年(Part 2)、カナダ軍フランス渡河軍とその戦車、1914年～1918年(Part 1)、英軍コロムビア高級戦車、1933年SSS短剣、1939年英国海兵隊、第一次大戦の米海兵(Part 3)、フランス軍歩兵1914年



No.22: 英国戦線のミリタリーイベント、英軍の第一次大戦従軍記念章、1914年～1919年、太平洋戦線での米陸軍バツルグ、1941年～1945年(Part 4)、英軍補助員の制服(Part 1)、ソビエトBT7 & BT7高級戦車、ノルマンディ陸軍、1916年～1918年(Part 2)、米軍騎兵、1912年～1917年(Part 3)、ドイツ海軍軍艦の駆雷艇



No.23: 「The Red Bull Express」1995年8月12日～13日米軍用車ショー、ロビエト米軍看護婦1942年スターリングワード、カナダ軍フランス渡河軍とその戦車、1914年～1918年(Part 2)、ドイツ陸軍歩兵全フランス軍カミー、1939年～1945年、フランス軍ルノーFT17戦車、ドイツ陸軍自兵戦車の複製品、第二次大戦の米陸軍兵隊記念章、ドイツ海軍軍艦の駆雷艇(Part 2)、太平洋戦線での米陸軍バツルグ、1941年～1945年(Part 1)



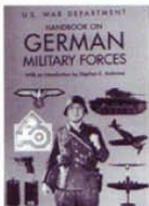
No.24: 英軍の私物「ヘルムットと背付箱ヘルムット」、米海兵隊(Part 7)1943年「日本への道」、ニコライ二世のロシア陸軍、ドイツ軍ヤクタンク、ニュージーランド軍第31コック(英)陸軍の戦車と戦艦、1913年～1945年(Part 1)、ドイツ海軍のフェルド・クレー軍艦「Feldgrau Schirmmützen」、1933年～1945年、対日戦勝記念信(英国Crested)



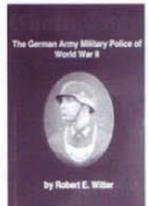
No.25: 太平洋戦線での米海軍バツルグ、1941年～1945年(Part 2)、米陸軍公認軍服「Stars and Stripes」、1942年～1945年、カナダ軍フランス渡河軍とその戦車、1914年～1918年(Part 3)、イタリア軍団、1945年1月、フランス軍歩兵制服、1920年～1940年、ペンガン・ケリヤールとユニバーサル・ケリヤール、「TENNO」上官軍帽とト上官用短剣

ミリタリアマガジン及び書籍の通信販売をご利用のお客様へ

- ガゼットに記載されている表示価格には消費税が含まれておりません。ご注文の際は表示価格プラス消費税の5%と送料¥500を現金書留にてご送金下さい。
- ご注文頂く前に必ずお電話で在庫の確認をお願いします。在庫品は即日発送致します。在庫切れの場合は次回入荷までお待ち頂くこととなります。
- クレジットカードもご利用いただけます。送料は大きく地域により異なりますのでご注文の際にご確認ください。
- 書籍類は不良品以外のご返しができませんので、予めご了承下さい。また、表示価格は1997年4月1日現在の物で予告なしに変更される場合があります。



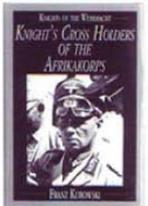
Handbook on German Military Forces
 (第二次大戦前のドイツ軍のドクトリン)
 1945年3月にアメリカ軍が没収した首脳の複製資料。ドイツ軍の組織、編成、兵隊の構成、通信手段、訓練、兵隊の生活など。軍事研究を当時の米軍の戦術の参考にとして使った。軍事学からプロパガンダとしてドイツ軍の組織、訓練、戦術を記述した。戦術的価値は高くない。
 英語・本264頁・写真図版約200枚・28.5cm×21cm
¥6,600



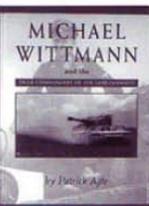
Chain Dogs, Vol. 1
 (第二次大戦前のドイツ軍書1-第一巻)
 ドイツ軍の戦術史の歴史、組織編成、軍制、訓練、プロパガンダ、戦術などから見た戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本212頁・写真イラスト約200枚・28cm×15cm
¥1,300



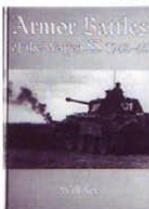
Chain Dogs, Vol. 2
 (第二次大戦前のドイツ軍書1-第二巻)
 Chain Dogsの第二巻として、戦術、戦術、戦術などから見た戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本234頁・写真約200枚・28cm×15cm
¥1,300



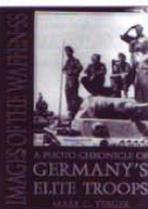
Knight's Cross Holders of the Afrikakorps
 (ドイツ軍の北アフリカ軍団)
 1941年から1943年にかけての北アフリカ戦線でのドイツ軍の戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本235頁・写真約150枚・23.5cm×15cm
¥3,800



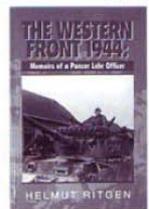
Michael Wittmann and the Tiger Commanders of the Leibnütz
 (1941-1945年のドイツ軍)
 ミヒャエル・ヴィットマンと「タイガー」重戦車の指揮官としての戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本256頁・写真図版約1000枚・28cm×21cm
¥11,200



Armor Battles of the Waffen SS
 (西線戦車部隊の戦術)
 1943年から1945年までの西線戦車部隊の戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本文217頁・写真図版約700枚・31cm×21cm
¥11,000



Images of the Waffen - SS
 (西線戦車部隊の戦術)
 第二次大戦中のドイツ軍の戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本文219頁・写真約500枚・23.5cm×15.5cm
¥5,000



The Western Front 1944
 (西線戦車部隊の戦術)
 1944年の西線戦車部隊の戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本文219頁・写真約500枚・23.5cm×15.5cm
¥5,000



The Eagle's Nest
 (ドイツ軍の北アフリカ軍団)
 ドイツ軍の北アフリカ軍団の戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本文219頁・写真約500枚・23.5cm×15.5cm
¥5,000



The Underground Military Command Bunkers of Zossen, Germany
 (ドイツ軍の北アフリカ軍団)
 ドイツ軍の北アフリカ軍団の戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本248頁・写真図版約1000枚・28cm×21cm
¥1,800



The Rise and Fall of the Berlin Wall
 (ベルリンの壁の歴史)
 ベルリンの壁の歴史とその戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本文219頁・写真約500枚・23.5cm×15.5cm
¥3,500



Uniformen der Nationalen Volksarmee der DDR 1956-1996
 (東ドイツ軍の戦術)
 東ドイツ軍の戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本282頁・写真約200枚・22.5cm×28cm
¥8,800



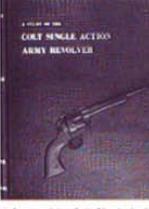
Project 64: The MPS Submachine Gun Story
 (1949年ママンコンストラクター1) 写真本
 1944年に作られたMPSの原型HK54 (MP44) からMP43、MP44、MP45までMPSの進化を辿る。MPSの戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本207頁・カラー写真約100枚・22cm×28.5cm
¥6,900



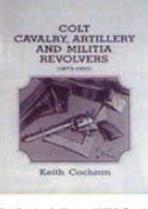
The Colt Commemoratives 1961-1986
 (コルト銃の戦術)
 1961年から1986年までのコルト銃の戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本209頁・カラー写真約100枚・22cm×26cm
¥8,600



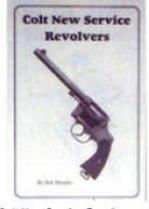
U.S. Military Automatic Pistols 1894-1920
 (米軍自動拳銃の戦術)
 1894年から1920年までの米軍自動拳銃の戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本255頁・写真約1000枚以上・28.5cm×22cm
¥12,000



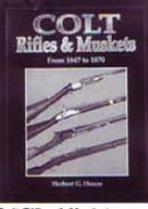
A Study of the Colt Single Action Army Revolver
 (コルトシングルアクション軍用拳銃の戦術)
 コルトシングルアクション軍用拳銃の戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本252頁・写真約500枚・28.5cm×22cm
¥23,000



Colt Cavalry, Artillery and Militia Revolvers
 (コルト騎兵、砲兵、民兵用拳銃の戦術)
 コルト騎兵、砲兵、民兵用拳銃の戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本288頁・写真約900枚・26cm×21cm
¥5,900



Colt New Service Revolvers
 (コルトニューサービス軍用拳銃の戦術)
 コルトニューサービス軍用拳銃の戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本263頁・写真約1000枚・28cm×15cm
¥1,700



Colt Rifles & Muskets
 (コルト銃の戦術)
 コルト銃の戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本263頁・写真約1000枚・28cm×15cm
¥4,600



U.S. Military Automatic Pistols 1894-1920
 (米軍自動拳銃の戦術)
 1894年から1920年までの米軍自動拳銃の戦術的価値。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。戦術的価値は高くない。
 英語・本255頁・写真約1000枚以上・28.5cm×22cm
¥12,000

